

校長室より ～「新・山吹の風」 No.24 R7.2.14 ～

今日はバレンタインデーです。古代ローマ時代に実在した司教の名「バレンティン」が由来らしいのですが、日本では女性が意中の人にチョコレートを渡すことで、思いを告白できる日として定着しました。思いを伝える日としては各国で共通していますが、日本では最近自分へのご褒美としてそれを買う人も増えています。ちなみにそのお返しを用意する「ホワイトデー」は日本独自の文化だそうです。

いつ渡そバレンティンのチョコレート 田畑美穂女

さて、先週は朝晩の冷え込みがとても厳しい日が続きました。そのような中、元気に登下校する皆さんを見て、つい学生の頃を思い出しました。たわいのない会話を楽しんでいたあの頃、ほんの少しのことで笑い転げていたあの頃が、実はかけがえのない、貴重な時間だったのだとしみじみ思います。学校帰りに本屋さんに立ち寄って、ワクワクしながら本を選んでいたこと、喫茶店でいつものキャメルケーキと紅茶を大事に味わっていたこと、もしかしたら小さくとも豊かな時間の積み重ねが今の自分を支える原動力になっているのかとも思います。

皆さんには年度末間近のこの時期、この1年間という時間を振り返って、小さな喜びや小さな幸せを思い起こし、明日への活力に繋げていただきたいと思います。

バレンタインデー紅茶の皿にチョコひとつ 幸恵

